

令和5年度 第1回 笠井小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月12日（金） 9時00分から10時30分まで
- 2 開催場所 笠井小学校 2F パソコン室
- 3 出席委員 松本久和、森下律子、市川規子、遠藤義継、
石神好洋、佐藤剛、高林直子、寺田達弘
- 4 欠席委員 なし
- 5 アドバイザー 高林修（市議会議員）、鈴木真人（市議会議員）、
小林剛（笠井協働センター）
- 6 学校 伊藤美香（校長）、杉山貴和（教頭）、
小木大輔（教務主任）、氏原志穂（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 堀田洋一
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 氏原志穂
- 10 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、森下委員から松本委員を会長に推挙する旨の発言があり、委員異議なくこれを承認した。また、その後会長に選任された松本委員から、石神委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、松本委員から遠藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 笠井小学校運営基本方針について
- (2) いじめ防止について
- (3) 校則・きまり
- (4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

13 会議記録

司会の杉山（教頭）から、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 笠井小学校運営基本方針について

伊藤校長から、別紙資料（学校経営書のグランドデザイン）に基づき学校運営基本方針について説明があり委員からは、以下の発言があった。

- ・人の良い所を見つける「よいとこみつけ」はとても良いと感じた。

(石神委員、松本委員)

- ・ほめたり、良い所を見つけることも大切だが、危ないこと、してはいけないことに対しては大人がしっかりと注意することも必要。

(松本委員、森下委員、佐藤委員)

- ・先生や、友達等とお互いに通じ合い、分かり合えるように普段から信頼関係を築いていくことが大切。(森下委員、高林委員、遠藤委員)
協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめ防止について

いじめ対策コーディネーターから別紙資料(笠井小学校いじめ防止基本方針)に基づき説明があり委員からは、以下の発言があった。

- ・ICT 機器(スマートフォン、タブレット、ゲーム機等)普及する社会では心に傷を負ういじめが増えてきているように感じる。犯罪に巻き込まれる危険性や、やりとりのお互いの取り方などで事件、トラブルになることもあるため、危険性と便利さについて知り有意義に使用することが大切。
- ・家族や、学校、その他どこかに悩みを相談できる相手、言える人がいることが大切。(森下委員、佐藤委員)

(3) 校則・きまりについて

生徒指導から別紙資料(笠井小学校 よい子の一日)に基づき、きまりごとや心がけることの説明があり、安心安全に生活できるよう作成のときの注意点の説明があった。

(4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

杉山教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

14 連絡事項

司会から、次回は10月19日(木)14時00分から第2回笠井小学校運営協議会を開催する旨の報告があった。